

食品安全委員会放射性物質の食品健康影響評価に関する ワーキンググループ（第5回）の結果概要

日 時：平成23年6月16日（木）16：00～18：06

場 所：食品安全委員会中会議室

議事概要

（1）放射性物質の食品健康影響評価について

- ・放射性物質の食品健康影響評価について、ウラン、プルトニウム、アメリカシウム及びキュリウムの各アルファ核種に関し、各専門委員等が分担して確認を行った「とりまとめ（案）」について事務局から説明を行い、審議が進められた。
- ・その結果、ウランについては、化学物質としての毒性を指標として用いること、動物実験における低用量での実験結果の取扱いについてデータの質等を検討した上で、結論を出すこととされた。また、健康影響に関するデータが限られているアメリカシウム及びキュリウムは、プルトニウムと併せて評価することとされ、引き続き検討することとされた。
- ・各担当専門委員は、とりまとめ（案）について、加筆・修正がある場合は、6月24日（金）までに送付することとされた。

（2）その他

- ・次回開催は6月30日（木）の予定。